



「150年の重み」
校長 高橋 浩平

令和7年(2025年)、新しい年が始まりました。新年あけましておめでとうございます。そして、今年はいよいよ桃一小の150周年の年です。来年度(令和7年度)になりますが、令和7年(2025年)11月1日(土)に150周年記念式典を行います。区内では、杉一小、高井戸小、と本校の3校が150周年を迎えます。区内でもこの3校が一番古い学校となります。

どの学校でも周年行事というのは10年きざみに行われますが、50年、100年、150年という区切りは、やはり大きいものだと思います。桃一小は昭和50年に創立100周年を祝いました。100周年当時の校長先生であった助松太三先生(第18代校長)は、記念式典でこんな話をされています。

きのう、みんなでお祝いの会をしました。その時、二年生の女の子が「桃一大すき」という開会のことばを述べてくれました。桃一は、ほんとうによい学校です。そのわけは一生懸命の子どもがそろっているからです。一生懸命の子どもがそろっているわけは、一生懸命の先生がそろっているからです。(中略)桃一は、先生もおとなの方も卒業生も、みんなよい方々ばかりです。そういう方々のおかげでこのよい桃一の学校があるのです。桃一は、とてもよい学校です。(『創立百年記念—桃華八号—』(昭和51年発行))

改めて、私たちは「一生懸命の子ども」を育てているか、自分たちが「一生懸命の先生」になっているか、と思いました。先達の先生方に恥ずかしくない実践を進めていきたいと思っています。

100周年のあと、昭和60年(1985年)に110周年(金子清第21代校長)、平成7年(1995年)に120周年(愛甲武第24代校長)、平成17年(2005年)に130周年(乗越邦生第26代校長)、平成27年(2015年)に140周年(内田裕司第27代校長)を行っています。個人的には金子先生、愛甲先生には副校長時代何度もお会いしてご指導いただきましたし、乗越先生は副校長当時前校長として、また内田先生は校長として一緒に仕事をしていましたので、とても感慨深いものがあります。120周年の時に始まった桃一まつり、130周年は桃の井園の整備、140周年は何と言っても「からだ力」でしょうか。改めて歴史の重みと、そうした学校に150周年の節目の年にいる重責を感じます。

なお、周年になると、これまではPTAのお手伝いをお願いするのが慣例ようになっていましたが、本校では、昨今の状況も踏まえて、PTAにお手伝いをお願いしないことにしました。その代わりに、学校として、保護者の皆様にお手伝いの依頼をしていこうと思います。これは、「そういったお気持ちのある方にはお手伝いいただき」という趣旨でお声がけするものであり、決して強制ではありません。誰もが負担なく、みんなでお祝いできる周年を進めたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願ひします。



桃一美術館 149

テーマ「じぶんらしさをかがやかせて、 あらたなせかいをひろげよう！」

今回の桃一美術館は、一人一人の「じぶんらしさ」が集まって、個性が輝いている空間が広がっています。

一人一人が輝く自分らしさ。その「今の自分らしさ」は今しかありません。桜咲く春から北風冷たい冬まで、長い時間をかけてコツコツつくってきた子供たちの作品を通して、その子の思いや表現の魅力、成長を感じていただけたら幸いです。

共同作品も各学年の個性が集まっています。5、6年生は実行委員が中心になり、みんなの思いを一つにしました。アイデアを出し合って意見を共存させながら、だんだんと形づくられていき『マイクラスアート』が完成しました。1から4年生の共同作品も学年の個性が詰まっており、広い体育館を彩っています。

個性豊かな作品が集まった会場、共同作品を通して友達と共につくり上げた新たなせかいをお楽しみください。

(文化的行事委員会)



マラソン大会

例年、子供たちの体力の向上を目的として、マラソン大会を行っています。今年度も、マラソン大会に向けて子供たちは一生懸命取り組んでいました。体育の授業やからだ力タイムでは、時間内にどれくらい走ることができたか友達と競い合ったり、昨年度と比べて自分の記録を伸ばそうとタイムを見て走ったりしました。また友達が走っているときは、何周走ったか数えたり、応援したりして取り組んでいました。中には原っぱ公園で自主練習をするなど、意欲的に取り組んでいる子もいました。

本番は天気に恵まれました。途中、転んでしまったり、体力がもたず歩いてしまったりしても最後まで諦めず走り切った子供たちはとても立派でした。レース後には「去年より速く走ることができた。」「ペースを崩さず同じペースで走れた!」「最後まで走ることができた。」といった声が聞こえてきました。自分の目標に向かってこれからも頑張してほしいと思います。

(体育的行事委員会)





きょうだい学年集会

異学年交流の一環として「きょうだい学年集会」を行っています。朝の時間を使って、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の組み合わせで一緒に遊びます。通常のたてわり班活動では6年生が中心となって遊びを進めていますが、きょうだい学年集会では6年生だけでなく、ペアの上の学年である4年生、5年生も、実行委員会を立ち上げて、学年内で話し合い遊びを決めています。今年はドロケイや電子レンジおになど異学年で協力できるような遊びを考えていました。「想いを受け継ぎ挑戦する桃一」の桃一小の今年度のテーマのもと、きょうだい学年集会での経験を来年度、再来年度の最高学年としての姿につなげることができるよう、子供たちの頑張りを見守っていただけたいと思います。

(特別活動部)

2・4年生の取り組み

初めてきょうだい学年の企画・運営に取り組んだ4年生。昨年度まで、上級生に引っ張ってもらっていた立場とは違い、「今年は自分たちが2年生を引っ張り、楽しませたい。」「みんなで仲良くなれる遊びを考えたい。」という思いとともに一生懸命取り組みました。5年生、6年生をお手本に、自分たちで遊びを考え、話し合いました。ルールや遊びの場の設定なども工夫を重ね、2年生と楽しく遊ぶことができました。2年生の楽しむ様子を見て、達成感を感じ、「次はもっとこうしたい。」と意欲を高めていました。この経験を来年に活かし、高学年としてさらにレベルアップしていけるよう頑張っていきます。

(4年生)

3・5年生の取り組み

5年生では実行委員中心に、来年度6年生として学校を引っ張っていけるように他学年との関わりを意識して取り組みました。また遊びの仕方やみんながわかりやすいルールを各クラスの実行委員を中心に考えました。3年生に事前にルールの説明をしたり、当日の流れを確認したりすることで円滑な活動に繋がりました。3年生と5年生が楽しく安全に取り組み、子供たちの笑顔溢れるきょうだい学年集会にすることができました。

(5年生)

1・6年生の取り組み

6年生では、「楽しく・みんなで」を意識して遊びを考えてきました。6年生も1年生も楽しめる遊び、短い時間でも仲良くなれる遊び。様々な案が出た中で実施したのは、「ドロケイ」でした。1年生が楽しめるよう、6年生は早歩きで追いかけたり、捕まった子たちは手を繋いで待っている「特別開放」ルールを作ったりなど、1年生のことを考えた工夫がたくさんありました。また当日、スムーズに進行できるように事前に告知ポスターを作るなどして進めてきました。相手意識をもって取り組み、実行する姿にさらに成長を感じました。

(6年生)



1月の予定

	行事予定	PTA関係	校庭開放	学校支援本部
1	水 元日			
2	木			
3	金			
4	土	P卓球		
5	日			
6	月			
7	火 冬季休業日終	P卓球		
8	水 3学期始業式 午前授業	Pバレー		
9	木 午前授業 安全指導 給食始計測(6年)			
10	金 【月曜時間割】委員会(6校時)計測(5年)			
11	土	Pコーラス		
12	日		9:00~16:00	
13	月 成人の日		9:00~16:00	
14	火 計測(4年)	P卓球		放(英5)
15	水 計測(3年)	Pバレー		放(英6)
16	木 計測(2年)			早(サ4) 井草ばやし
17	金 たてわり班集会 5時間授業 6校時会場準備(6年) 計測(1年)			早(サ56)
18	土		12:00~16:00	
19	日		9:00~16:00	
20	月 全校朝会 5時間授業 書き初め展始			
21	火			放(英5)
22	水 午前授業			放(英6)
23	木 桃一美術館149(児童鑑賞日) 学校公開			早(サ4)
24	金 桃一美術館149(児童鑑賞日) 学校公開			放スポ
25	土 桃一美術館149(保護者鑑賞日) 学校公開 書き初め展終			早(サ56)
26	日		9:00~16:00	
27	月 振替休業日			
28	火 会場片付け(5年)	P卓球		放(英5)
29	水 避難訓練	Pバレー		放(英6)
30	木 【月曜時間割】			早(卓/サ4) 井草ばやし
31	金 児童集会	Pバド		早(バド/サ56) 放スポ

1月の生活目標

言葉やあいさつに気を付けよう

1月は、桃一小の合言葉『4つのあ』—「あんぜん」「あいさつ」「ありがとう」「あつまり」のうち、「挨拶」と「ありがとう」を意識して励みます。合わせて、挨拶標語づくりにも学校全体で取り組みます。(桃一美術館、書き初め展の公開に合わせて掲示します。)

標語として表現することを通じて、挨拶に込める思いや大切さについて、日常を振り返って子供たちはじっくり考えます。子供ならではの素直な表現もみられ、顔がほころんだり感心させられたりします。挨拶の気持ちよさが、人と人を繋ぐ良さに繋がれることを、保護者の皆様と共に伝えていきたいと思います。

学校では年間を通じて代表委員が中心となりあいさつ運動も行っています。3学期も、子供たちから、自然とあいさつが広がっていく環境づくりを進めていきます。

学校ニュース

- 第15回MOA美術館杉並児童作品展
杉並区議会議長賞 5年生児童
銅賞 4年生児童
銅賞 3年生児童
- 令和6年度「歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール」
小学校低学年 図画・ポスターの部
3位 3年生児童
- 第26回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA
東京地区大会小学5・6年生部門
銅賞 5年生児童
- 杉並区立小学校読書感想文コンクール
特選 6年生児童
※杉並区代表として東京都読書感想文コンクールにも出品されました。
- 第48回全国学生書写書道展
優秀特選 3年生児童
- 第47回STN少年サッカー大会
優勝 Aチーム(5、6年)
優勝 Bチーム(4年)
- リフティング大会
6年の部 第2位 6年生児童
5年の部 第1位 5年生児童
第2位 5年生児童
- 第56回岩治杯(会長杯)争奪ミニバスケットボール大会
男子3位
桃一ミニバスケットボールクラブ
女子準優勝

※ 行事予定は変更される場合もありますので、お子さんの連絡帳や学年からのお知らせをよくお読みください。
 ※ スクールカウンセラー出勤日は、毎週火曜日(岡本SC)、木曜日(森国SC)です。
 直通電話は、03(3390)3187です。